

(様式1)

平成27年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 027	提案機関名 畜産課
要望問題名 農場HACCP導入に関する実証試験	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 食の安全・安心についての県民の関心は非常に高くなっており、食品の生産現場における安全性と品質の確保が今後ますます重要になってくると思われる。 こうしたなか、本県では平成24年度より、県民に安全・安心な畜産物を提供するため「神奈川県農場HACCP計画認定制度」を開始し、これまでに養豚農家3戸、酪農家1戸において計画認定された。 県内の生産現場においても少なからず農場HACCP方式による飼養衛生管理について関心がある一方で、文書化の負担、導入効果が不明等の理由からその導入にためらう声が上がっている。 そこで、畜産技術センターで各畜種ごとに農場HACCP方式による飼養衛生管理の導入に取り組み、導入にあたっての問題点を明らかにするとともに、その解決策について検討願いたい。 さらに、導入・定着後には、飼養管理の軽減等の労働力や生産性向上等の成績を比較し、導入・定着による効果の検証をお願いする。	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	神奈川県畜産技術センター	担当部所	企画研究課
対応区分	①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合) 農場HACCP導入による生産性への影響調査(H26-28)			
対応の内容等 当所ではH26年度から、所内の家畜飼育施設において農場HACCPシステム構築を進めているところです。農場HACCPシステム構築時に際しては、構築の過程で発生する課題や問題点に関して解決のポイント等を整理し、今後、本システム導入を考えている生産者の一助とすることを考えております。一方、当所におけるシステム導入が生産性に与える効果についての検証は、衛生状態や事故率等、飼養管理の改善による効果と思われる項目の検証について上記試験課題の中で対応致します。			
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ④5～10年以内		
備考			